

# 第11回日本皮膚科心身医学会 学術大会を終えて

(2021年1月24日 都市センターホテル)

植木 理恵

順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター皮膚科教授

## はじめに

第11回日本皮膚科心身医学会は2021年1月24日、会場とWebのハイブリッド開催とさせていただきました。新型コロナウイルス感染症の拡大のため首都圏では緊急事態宣言が発出されていましたが、経験したことがない事態にこそ、心身医学を学ぶ意味があると考え、開催に踏み切りました。

## 本学会のご紹介

本学会の前身は1987年に創設された皮膚科心身医学研究会で、年1回の研究会を開催していましたが、20年目に発展的解散をいたしました。その後、

2011年に新たに現在の日本皮膚科心身医学会を創設し、皮膚科領域における心身医学の振興を図ることにより、心身相関が関与する皮膚疾患の病態、診断・治療法の研究、臨床実践レベルを向上させ広く社会に還元することを目的として活動しています(表)。

## 今大会の特徴

テーマは「ここから、皮膚を診てみよう」としました。皮膚疾患とこころの関連を、丁寧に見直し、患者さんたちのこころのケアに戸惑いなどのある医療者の方々が取り組みやすい内容を考えました。また、こころと皮膚疾患の関連を基礎的な研究からも考えていけるようにしました。



図 学会ポスター

表 学術大会の開催年と会長

|      |       |                     |
|------|-------|---------------------|
| 第1回  | 2011年 | 羽白 誠 (大阪)           |
| 第2回  | 2012年 | 上出 良一 (東京)          |
| 第3回  | 2013年 | 檜垣 祐子 (東京)          |
| 第4回  | 2014年 | 向井 秀樹 (東京)          |
| 第5回  | 2015年 | 水谷 仁 (三重)           |
| 第6回  | 2016年 | 松永佳世子 (愛知)          |
| 第7回  | 2017年 | 加藤 則人 (京都)          |
| 第8回  | 2018年 | 相原 道子 (神奈川)         |
| 第9回  | 2019年 | 鶴田 大輔 (大阪)          |
| 第10回 | 2019年 | 日本心身医学関連学会合同集会 (大阪) |
| 第11回 | 2021年 | 植木 理恵 (東京 & Web)    |

## バーチャルケーススタディ

本学会の特徴である、バーチャルケーススタディは本学会会長の羽白誠先生(はしろクリニック)に「心身症としての慢性蕁麻疹」、片岡葉子先生(大阪はびきの医療センター)に「アナフィラキシーをくり返していた成人食物アレルギーの1例」、上田英一郎先生(大阪医科大学病院医療総合管理部)に「パニック障害を伴うアトピー性皮膚炎の男児小学生」、植木から「高齢者の掻破性湿疹」を提示して、座長の小林美咲先生(小林皮膚科)、出光俊郎先生(自治医科大学さいたま医療センター)と指定発言者の加藤則人先生(京都府立医科大学)、清水良輔先生(皮ふ科清水クリニック)にコメントをいただき、取り組み方は1つではないことなどがわかり、身近な疾患を見直すきっかけにできたと思います。

## 教育講演

①「トリコチロマニアー皮膚科で行う心身医学的アプローチ」を檜垣祐子先生(若松町ころとひふのクリニック)にお願いし、トリコチロマニアの考え方や治療の工夫など解説いただきました。教育講演②では「高齢者の精神疾患と皮膚症状の訴え～コロナ禍における現状を踏まえて～」を、柴田展人先生(順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター・メンタルクリニック)にアルツハイマー病の周辺症状やコロナ鬱など、超高齢化社会を迎えている日本における、診察での注意点などを解説して

いただきました。

## スポンサードセミナー

今大会ではスポンサードセミナーでも大会テーマに沿って組むことができました。「ころと髪科学！」では「円形脱毛症とストレス」を伊藤泰介先生(浜松医科大学)に、「脱毛症患者におけるウィッグの心理的QOL改善効果のエビデンス」を乾重樹先生(大阪大学)にお願いし、知っているようで知らないころと髪との関係を科学的に解説していただきました。また、「ころから、アトピー性皮膚炎を診てみよう」では、「アトピー性皮膚炎に対する社会的ストレスの影響」を富永光俊先生(順天堂大学大学院医学研究科環境医学研究所・順天堂かゆみ研究センター)に動物実験など基礎的な研究を総括していただき、「ころからアトピーのかゆみを診る」を上出良一先生(ひふのクリニック人形町)に実践的なことを中心に解説していただくことができました。

## おわりに

Web参加者は81名、現地参加者16名で、実質的にはWeb開催でしたが、ベテランの先生方のご意見を多くうかがうことができ、討議は思いのほか盛り上がりました。地方からの参加者も多く、無事終了することができました。誌面をお借りして厚く御礼申し上げます。